

指定管理者評価シート

事業名	軽費老人ホーム(A)管理費	所管課(電話番号)	保健福祉局高齢福祉部介護保険課(211-2972)
-----	---------------	-----------	---------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	軽費老人ホームA型 札幌市菊寿園	所在地	札幌市白石区菊水5条1丁目8-14
開設時期	昭和45年9月	延床面積	1,833.59㎡
目的	60歳以上の方で、家庭環境や経済状況等の理由により居宅において生活することが困難な方を対象とし、食事の提供等日常生活に必要な便宜を供与するとともに、入居者が健康で明るい生活を送れるよう適切なサービスを提供していく。		
事業概要	入所者の処遇		
主要施設	居室(1人部屋38室、2人部屋6室)、食堂、厨房、ホール、娯楽室、医務室、静養室、浴室、洗面所、洗濯室、乾燥室		
2 指定管理者			
名称	社会福祉法人 札幌慈啓会		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由：入居者に対し適切なサービスを提供していくためには、入居者と施設職員との間に継続的な人的信頼関係が必要不可欠であり、指定管理者が変更されると施設の管理運営に重大な支障をもたらす恐れがあるため非公募となっている。		
指定単位	施設数：1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由：		
業務の範囲	(1)施設の維持及び管理に関する業務 (2)老人福祉法第20条の6に規定する目的のために行う事業の計画及び実施に関する業務 (3)施設の利用等に関する業務 (4)(1)～(3)の業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数：1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由：		

II 平成30年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求水準達成度			
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>当法人の「共生」という経営理念のもと入居者一人一人のニーズと人格を尊重するとともに、安心して生活が続けられる環境と自立して快適な生活が送れる場として、質の高いサービスの提供に努めるための基本方針を策定している。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>入居者に対し平等にサービスを提供し、それぞれが自立して安全・安心に生活ができるように取り組んだ。体調不良の方に対しては、入浴の見守りや洗濯の一部介助等の支援を行った。また、支援がさらに必要なときは、外部介護サービスの活用を提案するなどして自立生活の維持を図った。</p>	<p>入居者が安心して生活できるようサービスの向上に努めた。</p> <p>入居者からの要望等に対しては公平かつ平等に対応している。外部介護サービスの利用は、ご家族様等との相互理解のもと行ってきた。</p>	<p>A B C D</p> <p>仕様書に沿って適切な管理運営がなされている。入所者の心身の状況に配慮しつつ、サービスの質の向上に努めている。</p>

<p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼電気は、こまめに消灯するなど節電に努めた。 ▼ゴミの分別を徹底し、段ボール・古新聞等は可能な限りリサイクルした。 ▼コピーミスを減らし、裏紙をメモ用紙に使用するなど紙資源の節約に努めた。 ▼給食の提供は、極力廃棄食が生じないよう徹底を図った。 <p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼4月に統括責任者の交代があった。 ▼業務分担は運営基準に基づいて行った。 ▼職員配置は、介護職員が前年度の引継ぎ等の関係から配置基準より1人多い形となった。 ▼研修は当初計画のとおり実施した。また外部機関の研修等にも参加した。 <p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組</p> <p>外部研修で得た知識や情報は施設内で報告し合っ情報共有化を図っている。入居者のニーズや事故防止については、毎日の職員ミーティング等で検討・改善に向けた取り組みを進めてきた。</p> <p>▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)</p> <p>給食、清掃、夜間管理業務など全9業務について、第三者に対する委託を行った。契約は法人の規定に基づく適切な契約方法により専門事業者へ委託され、各業務とも仕様書に基づき適正に業務遂行がなされた。</p> <p>▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)</p> <p>▼運営協議会の開催状況は下表のとおり</p> <table border="1" data-bbox="384 1285 979 1503"> <thead> <tr> <th>開催回</th> <th>協議・報告内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回 3月15日</td> <td>・入居者現況報告 ・アンケート集計結果と活動報告について ・翌年度事業計画について</td> </tr> </tbody> </table> <p><協議会メンバー> 菊水5条1丁目町内会会長、菊水地区民生委協議会、菊寿園入居者代表、札幌市介護保険課施設指導係</p> <p>▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼資金管理については、指定管理業務、自主事業ごとの区分整理を実施しており、公認会計士による外部会計監査を導入している。 ▼現金等の取扱いについては、法人の経理規程において定められており、これに沿って適正な運用を行っている。 <p>▽ 要望・苦情対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼要望・苦情については、マニュアルを作成し、職員に周知している。 ▼入居者対象アンケートを実施し、要望等を聞いてサービスの改善に努めている。 	開催回	協議・報告内容	第1回 3月15日	・入居者現況報告 ・アンケート集計結果と活動報告について ・翌年度事業計画について	<p>屋間の節電や節水等には、入居者からも理解・協力を得た。また、ゴミの減量やリサイクルも施設全体で取り組んだ。</p> <p>仕様書要求に対しては、適正に行われた。</p> <p>衛生管理委員会、事故防止委員会等を随時開催して入居者の安全性を図り、管理水準の維持向上に繋げた。</p> <p>第三者に対する委託業務の適正の確保及び委託事業者への適切な監督・指導と必要な履行確認ができた。</p> <p>アンケート調査を生かした事業を企画・検討するなど管理水準の維持向上に向けた協議を行った。</p> <p>資金管理及び現金の取扱いについては、適正に処理された。</p> <p>要望・苦情等に対しては、迅速かつ適切な対応に努めている。</p>
開催回	協議・報告内容				
第1回 3月15日	・入居者現況報告 ・アンケート集計結果と活動報告について ・翌年度事業計画について				

	<p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <p>▼個別に動静記録を保管、各セクションで日誌記録を作成し、毎日の職員ミーティングで情報を共有している。</p> <p>▼アンケート結果は、ホールに掲示した。</p> <p>▼毎月の全体懇談会等で出された要望・意見等については、記録・管理して施設運営に役立てている。</p>	<p>行事、食事面等について、実施後の反応を常にチェックして満足度アップに努めた。</p>					
<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <p>▼労働基準に基づき、職員36協定・24協定を締結し職員の給与賃金等の支払いを適切に行い、職員が業務上負傷し、または疾病のときは労働基準法の規定によって療養補償・休業補償・傷害補償を行う。</p> <p>▼24協定は職員に周知している。</p> <p>▼36協定は労働基準監督署に提出している。</p> <p>▼当法人では、労働者の健康を確保し、安心して働くことのできる職場環境を実現するために長時間労働の抑制や年次有給休暇等を積極的に取得していただくことに加え、男性の育児休暇が取りやすい職場環境や職員のメンタルヘルス対策等にも積極的に取り組んでいる。</p>	<p>適正に行っている。36協定は年1回労働基準監督署に提出している。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td style="background-color: yellow;">C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>定例検査時に①使用者は労働者に8時間を超えて勤務させる時は、勤務の途中に1時間の休憩を与えること。②退職した職員の労働者名簿について、各事業場ごとに3年間保存することを指導していたが、改善がみられていた。その結果、法令を遵守しており、適切な雇用環境が整えられている。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				
<p>(3)施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <p>▼利用者の安全確保については、職員が朝・夕のミーティング等を通して常に確認を行っている。</p> <p>▼損害賠償保険は仕様に適合したものに加入した。</p> <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <p>▼電気保安点検、ボイラー保守管理、自動ドア保守、エレベーター点検、消防設備点検、害虫防除管理、清掃業務、夜間施設管理業務、給食業務は、第三者委託により実施した。いずれも適切に実施し、仕様書の水準を達成した。</p> <p>▼居室や備品等については、損傷等を最小限に抑えるとともに、利用者と施設等の安全性を確保した。</p> <p>▽ 防災</p> <p>▼防災マニュアルを策定し、施設内周知している。</p> <p>▼年3回(5月・8月・11月)昼間・夜間想定、菊寿園単独と公団・乳児保育園との合同で消防避難訓練を実施した。</p> <p>▼訓練として風水害対策ビデオの上映会を実施した(1月)。</p> <p>▼全居室に入居者用のヘルメットと非常用懐中電灯を備え付けている。</p>	<p>ミーティング等とおして利用者の安全確保に努めた。</p> <p>保守点検には万全を期している。入居者の安全を第一に建物設備の維持管理に努めている。</p> <p>避難訓練は円滑にできた。入居者の防災意識は高いが、高齢化により階段の利用に不安のある方が増加傾向にある。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>仕様書に沿った施設の維持管理がなされている。また、入居者の高齢化に配慮して、継続して防災意識を高められたい。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

(4)事業の計画・実施業務	<p>▽ 保健衛生等に関する学習機会の提供業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼感染症・食中毒予防講習を実施。新規入居時随時(9人)と入居者全員対象に年4回実施(平均40人/1回)。 ▼予防講習に向けた職員勉強会を実施。(9人) <p>▽ 介護予防事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼介護予防体操を週1回実施。(平均8人/1回) ▼外部講師による介護予防教室年3回実施。(平均12人/1回) <p>▽ 感染・食中毒等に関する情報収集及び提供業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼外部研修に職員を参加させ、施設職員相互で共通認識を図った。 <p>▽ 乳幼児、学生、地域等との交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼乳児保育園・保育園との交流会の実施。(年2回) ▼中学生の職場体験の受入れを実施。(年1回6人) ▼町内会などの地域住民を対象に認知症キャラバンを開催。(年1回38人) <p>▽ 入居に関する相談業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼電話相談は随時実施。市民が来所して施設見学し相談を受けた件数は約40件。 	<p>事業の計画・実施については、入居者の要望等も組み入れながら検討している。職員間で入居者情報を共有して状況に応じた対応が図られた。またご家族への情報提供により連携して入居者へのサービスの提供ができた。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">入居者の要望等を聞きながら、個々のニーズに応じてサービスの提供をしている点は評価できる。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	入居者の要望等を聞きながら、個々のニーズに応じてサービスの提供をしている点は評価できる。																																		
A	B	C	D																																							
入居者の要望等を聞きながら、個々のニーズに応じてサービスの提供をしている点は評価できる。																																										
(5)施設利用に関する業務	<p>▽ 利用件数等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H29実績</th> <th>H30計画</th> <th>H30実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">1人部屋</td> <td>件数(件)</td> <td>456</td> <td>456</td> <td>418</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>38</td> <td>38</td> <td>34.8</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>91.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">夫婦部屋</td> <td>件数(件)</td> <td>10</td> <td>48</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>1.6</td> <td>8</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>14</td> <td>66.7</td> <td>50.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>▽ 不承認 0件、取消し 0件、減免 42件、還付1件</p> <p>▽ 利用促進の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼見学者等の積極的な受入れを行い、町内会等にパンフレットを配布した。 ▼大通地下歩道で養護・経費老人ホーム合同のパネル展を開催した。 			H29実績	H30計画	H30実績	1人部屋	件数(件)	456	456	418	人数(人)	38	38	34.8	稼働率(%)	100	100	91.7	夫婦部屋	件数(件)	10	48	36	人数(人)	1.6	8	6	稼働率(%)	14	66.7	50.0	<p>入居の問い合わせや見学希望等が増えたが、狭隘やトイレ・洗面が共同などの居室事情等から即時入所に繋がってはいない。入所希望者には柔軟な対応を検討しながら今後の入所に繋げていきたい。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">新規入所者を積極的に受け入れることで2人部屋については昨年の実績よりも入居者が増加している。1人部屋・夫婦部屋共に、引き続き入所者獲得に向けて努めてほしい。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	新規入所者を積極的に受け入れることで2人部屋については昨年の実績よりも入居者が増加している。1人部屋・夫婦部屋共に、引き続き入所者獲得に向けて努めてほしい。			
		H29実績	H30計画	H30実績																																						
1人部屋	件数(件)	456	456	418																																						
	人数(人)	38	38	34.8																																						
	稼働率(%)	100	100	91.7																																						
夫婦部屋	件数(件)	10	48	36																																						
	人数(人)	1.6	8	6																																						
	稼働率(%)	14	66.7	50.0																																						
A	B	C	D																																							
新規入所者を積極的に受け入れることで2人部屋については昨年の実績よりも入居者が増加している。1人部屋・夫婦部屋共に、引き続き入所者獲得に向けて努めてほしい。																																										
(6)付随業務	<p>▽ 広報業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ウェブアクセシビリティは、今後、法人ホームページの更新時に対応する予定。 ▼法人のホームページへの掲載や施設窓口でのパンフレット配布の他、養護・経費老人ホーム合同パネル展において施設周知を図った。 ▼地域包括支援センターや居宅介護支援事業所へ積極的に情報提供を行った。 	<p>パンフレットの配布並びに居宅への情報提供に伴い入居申込の問い合わせが増加傾向にある。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">適切に広報活動を行っている。ウェブアクセシビリティに関する事項については、今回の協定から新たに加わった項目であるため準備に時間を要することはいやむを得ないが、試験の実施・公開、取組確認内容のホームページ公表等を実施するよう努めてほしい。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	適切に広報活動を行っている。ウェブアクセシビリティに関する事項については、今回の協定から新たに加わった項目であるため準備に時間を要することはいやむを得ないが、試験の実施・公開、取組確認内容のホームページ公表等を実施するよう努めてほしい。																																		
A	B	C	D																																							
適切に広報活動を行っている。ウェブアクセシビリティに関する事項については、今回の協定から新たに加わった項目であるため準備に時間を要することはいやむを得ないが、試験の実施・公開、取組確認内容のホームページ公表等を実施するよう努めてほしい。																																										

	▽ 引継ぎ業務 なし																																																										
2 自主事業その他																																																											
▽ 自主事業 ▼自動販売機設置 年間本数～2,526本 ▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 ▼清掃業務等の第三者委託は、市内企業に発注した。 ▼物品購入、修繕工事については、地元業者を優先した。 ▼名刺などの印刷物は、障がい者の福祉法人に発注した。		低料金を利用者に提供している。 中学校職場体験の受入れ等も行った。	A B C D 利用者の利便性向上のための事業を適切に実施している。また、地域との交流は継続して行ってほしい。																																																								
3 利用者の満足度																																																											
▽ 利用者アンケートの結果 <table border="1" data-bbox="252 609 981 1227"> <tr> <td>実施方法</td> <td>1月～2月 入居者40人にアンケート用紙を配布して実施 回答者35人</td> </tr> <tr> <td>結果概要</td> <td>・園生活に対する満足度は、普通51%、満足が37%だった。 ・スタッフの待遇に関する満足度は、普通29%、満足が54%だった。 ・食事については、普通が49%、満足が40%の結果</td> </tr> <tr> <td>利用者からの意見・要望とその対応</td> <td>【要望】 団体生活ができない人に基本を教えてほしい。 【対応】 毎月の全体懇談会等を通して施設の約束ごと等をあらためて説明した。 【要望】 女性のトイレが少ない。 【対応】 朝晩の混雑時には、男子用トイレも使えるように調整している。 【意見】 前任のスタッフより最高に良くなっている。入居者もスタッフに甘えず努力して生活したいと思う。</td> </tr> </table>		実施方法	1月～2月 入居者40人にアンケート用紙を配布して実施 回答者35人	結果概要	・園生活に対する満足度は、普通51%、満足が37%だった。 ・スタッフの待遇に関する満足度は、普通29%、満足が54%だった。 ・食事については、普通が49%、満足が40%の結果	利用者からの意見・要望とその対応	【要望】 団体生活ができない人に基本を教えてほしい。 【対応】 毎月の全体懇談会等を通して施設の約束ごと等をあらためて説明した。 【要望】 女性のトイレが少ない。 【対応】 朝晩の混雑時には、男子用トイレも使えるように調整している。 【意見】 前任のスタッフより最高に良くなっている。入居者もスタッフに甘えず努力して生活したいと思う。	入居者間のトラブルや言動が生活の不满に大きく影響しているが、「満足」が前年より増え、トラブル発生時や日常生活支援でのスタッフ対応にも満足度がアップしている。	A B C D 僅かではあるが、仕様書上で求める総合満足度及び接遇に関する満足度を超えていなかった。今後はより一層入居者の立場になって、満足度の向上に努められたい。																																																		
実施方法	1月～2月 入居者40人にアンケート用紙を配布して実施 回答者35人																																																										
結果概要	・園生活に対する満足度は、普通51%、満足が37%だった。 ・スタッフの待遇に関する満足度は、普通29%、満足が54%だった。 ・食事については、普通が49%、満足が40%の結果																																																										
利用者からの意見・要望とその対応	【要望】 団体生活ができない人に基本を教えてほしい。 【対応】 毎月の全体懇談会等を通して施設の約束ごと等をあらためて説明した。 【要望】 女性のトイレが少ない。 【対応】 朝晩の混雑時には、男子用トイレも使えるように調整している。 【意見】 前任のスタッフより最高に良くなっている。入居者もスタッフに甘えず努力して生活したいと思う。																																																										
4 収支状況																																																											
▽ 収支 (千円) <table border="1" data-bbox="252 1355 981 1966"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H30計画</th> <th>H30決算</th> <th>差(決算-計画)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td> <td>88,852</td> <td>89,315</td> <td>463</td> </tr> <tr> <td> 指定管理業務収入</td> <td>88,768</td> <td>89,278</td> <td>510</td> </tr> <tr> <td> 指定管理費</td> <td>88,275</td> <td>88,275</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> 利用料金</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>493</td> <td>1,003</td> <td>510</td> </tr> <tr> <td> 自主事業収入</td> <td>84</td> <td>37</td> <td>▲ 47</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>88,752</td> <td>92,785</td> <td>4,033</td> </tr> <tr> <td> 指定管理業務支出</td> <td>88,752</td> <td>92,785</td> <td>4,033</td> </tr> <tr> <td> 自主事業支出</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>収入-支出</td> <td>100</td> <td>▲ 3,470</td> <td>▲ 3,570</td> </tr> <tr> <td>利益還元</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>法人税等</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>純利益</td> <td>100</td> <td>▲ 3,470</td> <td>▲ 3,570</td> </tr> </tbody> </table>		項目	H30計画	H30決算	差(決算-計画)	収入	88,852	89,315	463	指定管理業務収入	88,768	89,278	510	指定管理費	88,275	88,275	0	利用料金			0	その他	493	1,003	510	自主事業収入	84	37	▲ 47	支出	88,752	92,785	4,033	指定管理業務支出	88,752	92,785	4,033	自主事業支出	0	0	0	収入-支出	100	▲ 3,470	▲ 3,570	利益還元			0	法人税等			0	純利益	100	▲ 3,470	▲ 3,570	平成30年度の月平均入居者は40.8人となり、前年度より1.1人の増となった。	A B C D 決算額は計画と比較すると悪化しているが、入居者が前年度より増加しており、収入はほぼ計画とおりに言える。また、想定し得なかった修繕等もあったため、赤字解消をに向けて引き続き努めてほしい。
項目	H30計画	H30決算	差(決算-計画)																																																								
収入	88,852	89,315	463																																																								
指定管理業務収入	88,768	89,278	510																																																								
指定管理費	88,275	88,275	0																																																								
利用料金			0																																																								
その他	493	1,003	510																																																								
自主事業収入	84	37	▲ 47																																																								
支出	88,752	92,785	4,033																																																								
指定管理業務支出	88,752	92,785	4,033																																																								
自主事業支出	0	0	0																																																								
収入-支出	100	▲ 3,470	▲ 3,570																																																								
利益還元			0																																																								
法人税等			0																																																								
純利益	100	▲ 3,470	▲ 3,570																																																								
▽ 説明																																																											

<p>▼指定管理管理費は、平成30年度から積み上げ方式(定額制)に変更のため、計画と同額となっている。</p> <p>▼その他収入は、入居者からの電気料等収入の他、平成30年度は特定求職者(母子家庭の母)雇用開発助成金収入(500千円)があったことから計画より510千円の増となった。</p> <p>▼自主事業収入は、自動販売機の電気料収入だが、自動販売機の省エネ化により47千円の減となった。</p> <p>▼指定管理業務支出は、給食費が当初予算より喫食率が高くなり計画より2,940千円増と差異が生じた。また、当初予定していなかった施設及び厨房機器類の修繕や重油燃料費の高騰により940千円の増となったこと等から、全体で計画より4,033千円の増となった。</p> <p>▼このため、収支は差引き3,570千円減の差額が生じた。</p>		
--	--	--

＜確認項目＞ ※評価項目ではありません。				
<p>▽ 安定経営能力の維持</p> <p>▼法人として安定した経営が維持されている。</p>		<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #ffff00;">適</td> <td>不適</td> </tr> </table>	適	不適
適	不適			
<p>▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応</p> <p>▼各条例の規定に則り、適切に対応した。</p> <p>▼情報公開請求等は、なかった。</p> <p>▼指定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団関係事業者を相手に契約を行わなかった。</p>		<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #ffff00;">適</td> <td>不適</td> </tr> </table>	適	不適
適	不適			

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>▼平成30年度の平均在職者数は40.8人となり前年度の30.7人を上回った。このうち課題でもあった夫婦部屋の入居も前年度から1室増の3室となり、ここ数年の入居者の落ち込みはやや改善傾向にある。</p> <p>▼運営面では、入居者個々の状態に応じた生活支援を行い、入居者のニーズに合わせた行事の企画や家族との連携を密に行うことで安心して楽しみのある生活をしていただけるよう心掛けてきた。</p> <p>▼事業運営は、ほぼ目標どおりだが、収支は今後しっかり立て直していきたい。</p>	<p>▼今後も入居者の受け入れを積極的に行う。</p> <p>▼入居者に活気のある施設生活を送っていただくとともに、可能な限り住み慣れた施設で継続して生活ができるよう個々の状態に応じた生活支援の実現を図る。</p> <p>▼入居者の社会参加の機会の確保と社会資源としての地域における施設の理解を深め、開かれた施設づくりに努める。</p>

総合評価	改善指導・指示事項
<p>入居者の積極的な受け入れを実施したため、昨年に比べ、2人部屋の件数が増加していることは評価できる。パンフレットの配布や居宅介護支援事業所への情報提供等のPR活動も今後も継続して努められたい。また、継続して入所者のニーズの把握に努め、入所者の施設での満足度の向上に心掛けられたい。</p>	<p>定例検査時に①使用者は労働者に8時間を超えて勤務させる時は、勤務の途中に1時間の休憩を与えること。</p> <p>②退職した職員の労働者名簿について、各事業場ごとに3年間保存することを指導しており、それぞれ指導内容を受けて改善がみられていた。</p>